

万葉集・古代史 と 詩歌を学ぶ

講座内容

定員 | 各70名 受講料 | 1回1,000円※

※ 都度受講の料金です。
年間受講の料金については裏面をご覧ください。

場所 | 花と緑と自然の情報センター 1F セミナー室

万葉講演会

万葉集のおもしろさを満喫していただくための、平易で味わい深い講座です。

今年度は、巻三より名作を選んで、万葉集に一步も二歩も(さらにもっと・もっと)歩み寄っていただくことをめざします。

開催日	講義名	講師
① 5月9日(土)	山部赤人 旅の眼差し - 357~363を中心に -	鈴木 利一
② 6月6日(土)	笠ノ金村 越前敦賀への旅 - 364~367を中心に -	岡田 高志
③ 7月4日(土)	大伴坂上郎女 神を祭る・神を恋う - 379・380 祭神歌 -	鈴木 利一
④ 9月5日(土)	譬喩歌の技法 - 大伴坂上郎女・大伴駿河麻呂を中心に -	岡田 高志
⑤ 10月10日(土)	「悲傷」をめぐる物語 - 415・416 聖徳皇子・大津皇子作歌 -	鈴木 利一
⑥ 12月19日(土)	ヲトメの死を悼む歌 - 428~433を中心に -	岡田 高志
⑦ ^{2021年} 2月13日(土)	大伴旅人 哀傷の旅路 - 438~440, 444~453 亡妻挽歌 -	鈴木 利一
⑧ ^{2021年} 3月6日(土)	大伴家持 安積皇子挽歌 - 475~480 哀悼の構造 -	岡田 高志

講師紹介



鈴木 利一
すずき りしかず

1960年 浜松市生まれ
大阪大谷大学文学部
教授 文学修士

専門は、万葉集を中心とする古代の文学。
比較文学・民俗学などの成果を援用して、その
総合的理解をめざす。『類聚古集』(共編著、思文
閣出版)、『日本文章表現史』(共著、和泉書院)な
ど。



岡田 高志
おかだ たかし

1987年 大阪市生まれ
大阪市立大学都市文化研究センター
研究員 文学修士

専門は、『古事記』・『日本書紀』を中心とする古
代の文学。『倭建命(ヤマトタケルノミコト)』論
—西征・東征における逸脱と秩序—』(『文学史
研究』第56号、2016年)、『太陽の弓箭—『出雲
國風土記』、『佐太の大神』伝承の基層—』(『都市
文化研究』第18号、2016年)など。



磐下 徹
いわした とおる

1980年 京都市生まれ
大阪市立大学大学院 文学研究科
准教授 博士(文学)

専門は日本古代史。郡司制度や『御堂関白記』な
どの古記録を研究対象としている。
近年は大阪の地域史研究にも取り組んでいる。
『日本古代の郡司と天皇』(吉川弘文館)、『御堂関
白記全註釈』(共著、思文閣出版)など。



村田 正博
むらた まさひろ

1951年 京都市生まれ
大阪市立大学
名誉教授 博士(文学)

専門は、万葉集を中心とする古代の文学、および
その享受史をめぐって仙覺、正岡子規など。
『万葉の歌人とその表現』(清文堂)、『絵でわかる
百人一首』(小学生のことばの事典、監修、PHP)
など。



片岡 寧豊
かたおか ねいほう

奈良県生まれ
万葉の花研究家
万葉花寧豊会主宰

朝日カルチャーセンター、毎日文化センター、
近鉄文化サロン、万葉の花さんぽなどの講師。
『やまと花万葉』(東方出版)、『万葉の花』(青幻
舎)、『万葉の花をいける』『野の花をいける』(保
育社カラーブックス)など。

古代史あれこれ

古代の日記や古文書などを読み解きながら、古代史の基本的な史料の側面を具体的にかいまみてゆきましょう。

開催日	講義名	講師
① 4月18日(土)	出土した「紙」 - 漆紙文書を読む -	磐下 徹
② 7月18日(土)	平安貴族の処世術 - 源俊房『水左記』を読む -	
③ 10月17日(土)	奈良時代の古文書 - 正倉院展に寄せて -	
④ ^{2021年} 1月30日(土)	平安時代の食生活 - 『今昔物語集』を読む -	

詩歌の森へ

近代・現代の詩や歌にふれることで、私たちの暮らしにどんな変化が及ぼされるのでしょうか。

自然とのかかわり、人と人とのふれあいなどをめぐり、詩人たちの言葉に耳を傾け、
忘れてはならないことを思い出し銘記する、そんな時間をご一緒に体験しましょう。

開催日	講義名	講師
① 5月30日(土)	詩のある暮らしを(1)	村田 正博
② 8月29日(土)	詩のある暮らしを(2)	
③ 11月28日(土)	詩のある暮らしを(3)	
④ ^{2021年} 2月27日(土)	詩のある暮らしを(4)	

万葉の花の魅力を巡る

季節の良い春から初夏の植物園では、生き生きとした万葉の木や草花に出会います。
植物の観察力を高め、万葉人の心にもふれる歌と共に花の魅力を味わう楽しい講座です。
植物園内の花の実物観察も実施します。

開催日	講義名	講師
① 4月4日(土)	あをな、さのかた、ひさぎ、柳 楊	片岡 寧豊
② 5月23日(土)	たまかづら、つるばみ、かへ、皂莢	
③ ^{2021年} 3月27日(土)	な・はるな、つぎね、ねつこぐさ、李	